

令和7年4月30日

新潟市議会議長 様

会 派 名 新市民クラブ

議 員 名 高橋 三義

令和6年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入 (単位 円)

	金 額	備 考
政 務 活 動 費	1, 440, 000	@120, 000×12月

2 支出 (単位 円)

	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	1, 440, 000	別紙のとおり
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	1, 440, 000	

3 残額 0 円

支出伝票一覧表

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支出年度	令和6年度	支出項目	広報費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備 考
1	R6.4.25	みつよしだより84号印刷代	313,500	37,600部 単価7.5円『新337,310部-手配220部』印刷費 4,000円
2	R6.4.25	みつよしだより84号 折り込み代	199,427	37,370部 単価4.8円 管理費1,922円
3	R6.7.23	みつよしだより85号 印刷代	299,503	35,370部 単価7.5円『新325,670部-手配2100部』印刷費 4,000円
4	R6.7.24	みつよしだより85号 折り込み代	190,362	35,670部 単価4.8円 管理費1,841円
5	R6.10.31	みつよしだより86号 折り込み代	190,362	35,670部 単価4.8円 管理費1,841円
6	R6.10.31	みつよしだより86号 印刷代	246,846	37,370部 単価7.5円『新337,310部-手配220部』印刷費 4,000円
		小 計	1,440,000	
		合 計	1,440,000	

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和6年度	整理番号 (項目別)	/	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和6年4月28日			
支出年月日	令和6年4月25日			
支 出 金 額	313,500 円			
支 出 先	Sketchplus			
使 途 内 容	みつよしだより84号印刷代			
備 考	37,600部 単価7.5円「折込37,370部・手配り230部」 諸経費3,000円			

領収書貼付欄

(広報費)

領 収 証

高橋みづし 様

No. _____

★

¥ 313,500-

但

みつよしだより84号印刷代と13.

2024年 4月25日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	10%	313,500
		消費税額等 28,500
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

Sketch Plus

〒950-2111 新潟市西区大田
TEL:025-201-9176 FAX:025-201-9177

T2810609773448

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

請 求 書

令和6年4月25日

高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

税込金額	¥313,500
------	----------

納品名	みつよしだより84号 印刷一式
現場名	
御支払条件	お打ち合わせの上
住所	新潟市西区寺尾
御担当者名	高橋みつよし 様

Sketch

スケッチプラス

(事務所 / アトリエ)

〒950-2111 新潟市西区大学南

TEL.025-201-9176 / FAX.025-201-9178

(営業所)

〒950-2101 新潟市西区五十嵐1の町7790-42

新南阳市内区五丁風1の町7790-42
コミュニティスペースめぐり内

登録番号

T2810609773448

名	称	数量	単位	単価	金額
1	【みつよしだより83号】4C/4C ・仕様：両面4C／4C 用紙：A3判 コート90K 加工：センター2折り ※4/28 新潟日報折込37,370部+予備230部はベスト電器へ ・諸経費	37,600	部	7.5	282,000
		1	式	3,000	3,000
			小計		285,000
			消費税		28,500
			合計		313,500
	: 特記事項				

スケッチプラス

みつよし だより

Mitsuyoshi
Dayori

84 号



発行所 新潟県高橋みつよし

みつよし事務所 西區寺尾上 4-2-18

(寺尾十字路)

電話 025 (260) 3350

空き家・空き店舗が増える新潟市に
なぜ土地開発が必要か

なぜ土地開発が必要か

二月定例会は二月二十一日から三月二十六日まで開催。令和五年度
二月補正予算六十七億七千五百四十四万円と議案二十六件を可決。令和
六年度の予算四千八百八十六億二千三百五十六万円と議案三十四件を
可決しました。

みつよしは三月六日に一般質問に立ち、人口減少が進み、空き地・
空き家・空き店舗が増え続ける新潟市に、なぜ宅地開発や、補助金
を出してまでマンション建設が必要なのか、作成した資料に基づき質問
を行う。その質問内容と一般会計予算を報告いたします。

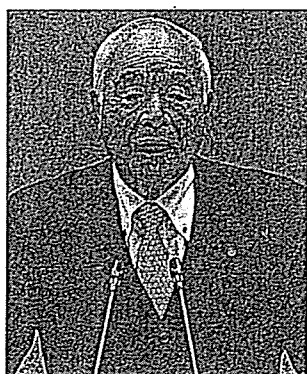
二月定例会一般質問

① 人口減少・ハートX コンバクトシティについて

人口減少が進み空き地・空き
家・空き店舗が増え続けている
新潟市になぜ、多額の補助金を
出してまで、第一種市街地再開
発事業や、大規模な都市計画区
域の見直しが必要なのか問う。

(一) 第一種市街地再開発事業と
補助金百三十六億円について
補助金要綱と
百三十六億円について

質問 二〇二二年までの十年間で、
新潟駅前圏内だけで、新しいビ



質問中のみつよし

ルが二十二棟建設されている。
そのうち十九棟のビル建設は
自力で建設。高額の補助金がな
ぜ必要なのか。

質問 都市再生緊急整備地域の特
例制度を活用して、土地の高度利
用を図る計画となっており、民間
事業者と連携して取り組む。

質問 資料一をご覧ください。
今までの三越跡地ビル建設の進

西郷通5番町地区再開発事業関係 時系列

年度	月	主な出来事 (再開発事業関係)	主な出来事 (市関係)
H30 (2018)	9月	新潟三越撤退表明	
	10月	旧新潟三越の土地・建物を新潟が購入と報道	
2019 (R1)	3月	新潟三越閉店	
2020 (R2)	4月		新潟市第一種再開発事業補助金交付要綱改正(終期の延長)
	6月		新潟市都心地域が候補地域に設定される
	8月	東京建物が旧新潟三越の土地・建物50%取得と報道	
2021 (R3)	4月		都市再生緊急整備地域指定を内閣府へ申し出
	8月		新潟市都心地域の指定に係る政令が閣議決定
	9月		都市再生緊急整備地域に指定(政令施行)
	11月		新潟市都心地域開発ガイドライン等を策定・公表
2022 (R4)	4月		新潟市新潟市都心地域優良建築物等整備事業補助金交付要綱施行
	12月	事業費325億円・補助額136億円・ストック効果610億円・税収効果85億円報告	環境建設常任委員会にて事業概要について報告 フロー・効果300億円
	2月	都市計画提案に係る周辺住民説明会	
	3月	西郷通5番町地区 都市計画提案提出	西郷通5番町地区 都市計画提案受理
	4月		新潟市第一種再開発事業補助金交付要綱改正(終期の延長)
	6月		新潟市第一種再開発事業補助金交付要綱改正(必要事項の変更)
2023 (R5)	8月		都市計画審議会
			都市計画決定告示
	9月	準備組合記者会見	環境建設常任委員会にて都市計画決定について報告

資料一

行は、事業者の事業計画に、市
が追随した政策を行っている
と考える。今後は新潟市の主導で
行うべきではないか。

質問 補助金の限度額や、補助率
は変更しないとしている。その理由
は何か。

【補】補助金は、通常、事業認可された後、補助金要綱に基づき決定されるものではないのか。

【補】補助金要綱では、市長は予算の範囲内で交付するとなつてゐる。また、補助率三分の二とする根拠は何処にも明記されていない。

【資】資料一にあるようにストック効果六百十億円、税効果は、二十五年で八十五億円があると算定。市長は納得しているのか。

【補】新潟市役所関連の一部の移転はないのか。また、西堀ローサとのコラボは。

【補】限られた予算は、新潟市独自の復興補助制度の充実や、液状化対策へ投資すべきではないか。

イ 経済効果について

【ア】経済効果数値について
【資】経済効果として、フロー効果三〇〇億円。ストック効果六百十億円。市税収入八十五億円は正確であるのか。

【答】国のマニュアルに基づき算定されていることを確認。
【イ】ストック効果について

【資】古町ルフルは算出できないのに、三越跡地ビル建設はなぜ算出できるのか。

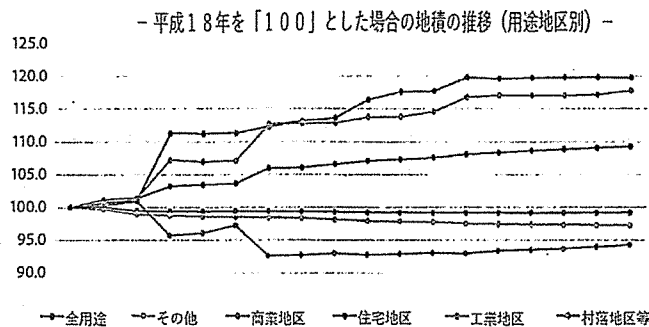
【答】国の費用便益分析マニュアル案に基づき算出している。

【補】ならば古町ルフルの経済効果

九・三％増えても、税収は資料四のように二・九億円も減少。マンション建設増加の単純収入計算ではない、オール新潟で考えるべきは。

資料三

地積の推移 (用途地区別) ※法定免税点以上のもの



ウ 八区への経済波及効果について

【資】八区への目新しい経済効果は出ていない。期待する効果は。

【答】活性化策の展開で市民所得の向上と財源の確保を図り、人口減少時代においても、安心・安全の確保や子育て支援、介護・福祉の充実など、広く住民福祉の維持向上につなげる。

エ 補助の内訳について

【③拠点間の連携強化】の三つを掲げている。

【イ】社会情勢の変化について

【資】都心のまちづくりは、重点的に予算を配分し過ぎ。社会情勢の変化として「人口減少・少子高齢化の進展」「SDGs」「防災・減災」などの市の目標項目に對して、予算も含め力不足ではないか。

【答】若者や企業からも選ばれるよう、都市の魅力や機能を高めていくことが重要。

【ウ】分かりやすい表現について

【資】新潟の将来イメージ図三枚で描かれているのは若者ばかり。高齢者には住みにくいまちになるのではない。

【答】市民や来訪者から選ばれる都市となり、誰もが暮らしやすい将来像が実現できるよう取り組む。

イ 今までやってきた

【資】コンパクトシティ政策について

【答】都市の拡大だけが優先され、人口減少を見据えたコンパクトシティのまちづくりをしてこなかった十六年。どのような政策をしてきたのか。また、その成果は。【資】居住誘導区域を設定したほか、サービス付き高齢者向け住宅の立地への税制優遇など、分野横断的に取り組み、緩やかに居住誘導が図られている。

イ 都心開発について

【資】資料四で村落地区の税収が三八％減。田園地域の衰退がひどく、格差がますます広がっている。実績と今後の計画は。

【答】安心安全の確保や子育て支援・介護・福祉の充実など、広く住民福祉の維持向上につなげる。

【(四) 都市計画区域の見直しについて
ア 平成二十三年の
都市計画区域の見直しについて

【資】資料三のように、都市開発をしても、資料四の様に税収は減少。その他、市民所得は伸びず、空き地・空き家・空き店舗の増加を見ると、成果はなかったと考える。デメリットはなかったのか。

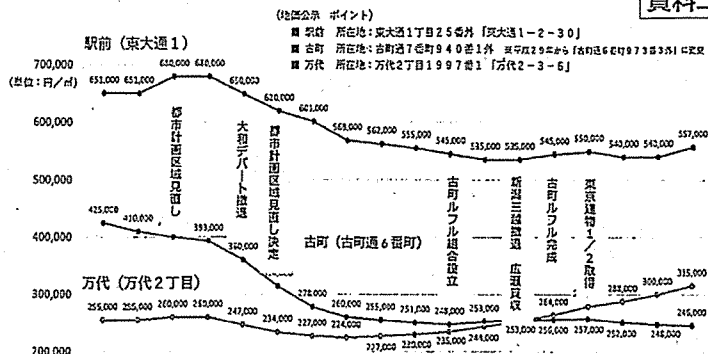
【答】デメリットを最小限に抑えつつ、開発によるメリットを最大限に享受できるように土地利用を誘導する。

【資】資料二の通り、古町の地価下落がさらに進んでいる。資料三の様に土地開発や都市計画区域の見直しにより住宅地九・三％、商業地一九・七％、工業地一七・七％が増えたが、資料四の様に固定資産税は微減。この現実にとどのような見解か。

イ 令和六年都市計画区域の見直しについて

見直しについて

資料二



(ウ) 税収について

實價 地価上昇を考へて、税収効
果は八十五億圓あると算出して
ゐる。正確か。

管見 国の税収効果評価マニユアル案で算出している。

何パーセントの地価上昇で
算出しているのか。

資料二のように下がり続けている。原因は何か。

○年度完成までの、年度別補助額はいくらかなのか。

答弁 準備組合による概算である。今後の詳細な設計・調査等によつて精査されていくものと考えている。

なぜ示せないのか。

才補助額と補助率について

質問 何を基準に、新潟市の予算の範囲内と決定したのか。

答弁 国および市の要綱に基づき算定している。

三分の二の補助をすることは、明確な記載がない。どのような決めたのか。

建設費が高騰している。補

重要三 補助費が追加されても、予算の対応はできるのか。

第四 今までの質疑から、補助金の限度額や網掛けの設定が必要ではないか。

新潟市総合計画二〇三〇における
都市計画基本方針について

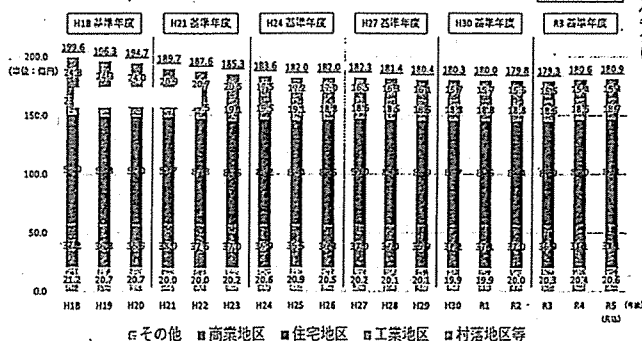
ア 基本的な考えについて

(ア) コンパクト、プラス

ネットワークの継承について
質問 どの点を継承し、今後の重点政策は。

【管見】重点政策として、「①市街地と田園・自然の共生・共鳴」「②都市・地域の拠点の機能強化」

税額の推移（参考） ※ 固定資産税要調査をもとに作成



資料四にある村落地区の税収が三十八%減っている。その原因と対策は。


 今後の都市開発は、点ではなく、オール新潟で考えるべきではないか。

再質問 発展を、具体的な数値で示す事ができるのか。

質の高い市街地が形成されていると認識している。

ひ付いてきたといえるのか。

菅井 開発が進められたエリアでは、

て都市開発が、都市の発展に結

(三) 都市開発について
ア 現状と今後の考え方について

現在二〇二四年度中を完成目標に、十三地区百二十四haの都市計画区域の見通しを計画中。

(ア) 計画について

【質問】平成二十三年度の計画区域の見直し後の検証を踏まえ、どのような点に注意するのか。

答弁 本市や各区の持続的な発展につながるよう誘導していく。

百二十四haの宅地開発計画は、約三千百六十世帯の増になる。マンション建設は千室の見込み。約四千世帯以上増えるがその必要性の裏付けは。

人口減少が進み、空き家・空き地・空き店舗が増えている。土地開発をすることとは、矛盾しているのではないか。

(イ) 公共交通と道路整備について
質問 平成二十三年度の開発では、公共交通と交通量を考えた道路整備は少なかった。令和六年度の見直しはどうか。

答 公共交通との連携性を重視する。

(ウ) 安定した地盤について

質問 今度の地震から、さらに安定した地盤が必要。開発条件のひとつに地盤調査の条件を義務付けたらどうか。

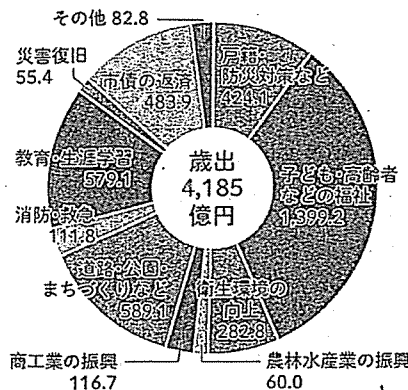
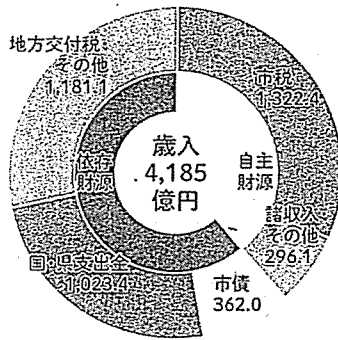
〔答〕 国の定める基準に沿った対応が、適切に実施されるものと考ええる。



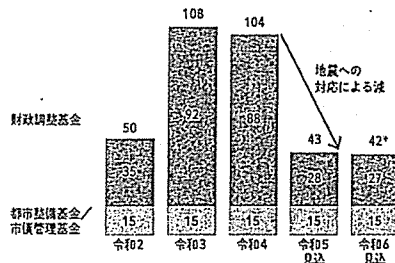
令和六年度の予算確定

令和六年度予算

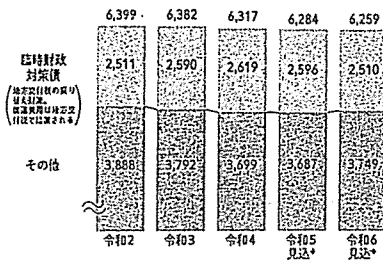
一般会計当初予算は昨年度比二百八億円増の四千八百八十五億円になりました。



基金残高(時金)の推移



市債残高(借金)の推移(一般会計)



市債残高と基金残高の推移
新年度は災害復旧事業の増加などから六十二億円の増加。
基金残高は地震への対応により、減少する見込み。

中原市長に申し入れ

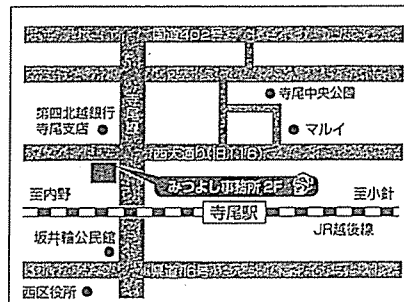
三月二十九日に中原市長に九名の議員有志一同の連名で、新潟三越ビル建設補助金百三十六億円に関する申し入れを行った。

- 一、事業費や税収効果等の検証をすること
- 二、事業費の拡大を抑えるよう努めること
- 三、補助金の上限や補助率の設定を検証すること
- 四、市民が納得できるよう、報告や説明を行うこと
- 五、事業や景観などの市民意見を聞く機会を設けること

中原市長は十分精査し、検討すると答弁、市民の皆さんも今後の情報に注視して下さい。

5~7月活動予定

- 5/7(火) ○議会運営委員会①
- 5/14(火) ○議会運営委員会②
- 5/21(火) ○議会運営委員会
○本会議(5月臨時会招集日)
- 5/22(水) ●常任委員会
- 5/23(木) ○議会運営委員会
○本会議(採決)
(常任: 議運委員退任)
- 5/30(木) ○議会運営委員会①
- 5/31(金) 西区自治協議会
- 6/6(木) ○議会運営委員会②
- 6/13(木) ○議会運営委員会
○本会議(6月定例会招集日)
●常任委員会
- 6/19(水) ○議会運営委員会
○本会議(二股質問①)
- 6/20(木) ○本会議(二股質問②)
- 6/21(金) ○本会議(一般質問③)
- 6/24(月) ○本会議(一般質問④)
- 6/25(火) ●常任委員会(議案審査①)
- 6/26(水) ●常任委員会(議案審査②)
- 6/27(木) ●常任委員会(請願・陳情)
- 6/28(金) ●常任委員会(意見・要望・採決)
西区自治協議会
- 7/1(月) 公開立特別委員会
- 7/3(水) ○議会運営委員会
○本会議(採決)
- 7/31(水) 西区自治協議会



みつよし事務所: 西区寺尾上4-2-18
TEL.025-260-3350

毎週日曜は相談日!!

市政への要望・お困りごとなど……お気軽にご相談ください。
みつよしが事務所でお待ちしています。
受付時間: 十時から十二時まで

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和6年度	整理番号 (項目別)	2	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和6年4月28日			
支出年月日	令和6年4月25日			
支 出 金 額	199,427 円			
支 出 先	新潟日報メディアネット本社			
使 途 内 容	みつよしだより84号 折り込み代			
備 考	37,370部 単価4.8円 管理費1,922円			

領収書貼付欄

(広報費)

得意先 コード		領 収 書		NO 003009				
高橋 みつよし 様		2024年 4月 25日						
金 額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			1	9	9	4	2	7
摘 要 4/25付 37,370部 折込代 49,376 管理料 1,922 消費税 7,129								
株式会社 新潟日報メディアネット ☒ 本 社 〒950-1102 新潟市西区善久 772-2 新潟日報社黒埼本社内 TEL:025-211-3555(代) ☐ 流通本社 〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1 TEL:025-233-3311(代)								

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和6年度	整理番号 (項目別)	3	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和6年7月25日			
支出年月日	令和6年7月23日			
支 出 金 額	299,503 円			
支 出 先	Sketch Plus			
使 途 内 容	みつよしだより85号 印刷代			
備 考	35,770部 単価7.5円「折込35,670部・手配り100部」諸経費 4,000円			

領収書貼付欄

(広報費)

領 収 証

高橋 みつよし 様

No. _____

★

但

299,503-
みつよしだより85号

2024 年 7 月 23 日 上記正に領収いたしました



内訳	税率	金額(税抜・税込)
	0%	299,503
		消費税額等
		29,950.3
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

Sketch Plus

〒950-2111 新潟市西区大
TEL:025-201-9176 FAX:02

T2A1060977347A

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

納品名	みつよしだより85号 印刷一式
現場名	
御支払条件	お打ち合わせの上
住所	新潟市西区寺尾
御担当者名	高橋みつよし 様

スケッチプラス

コミュニティスペースめぐり内

T2810609773448

スケッチプラス

みつよし だより

Mitsuyoshi
Dayori

85号

新潟市市民クラブ 高橋みつよし
みつよし事務所 新潟市西區寺尾上4-2-18
(寺尾十字路)
電話 090-3040-2453



新潟市民から

愛される新潟交通に

六月定例会は六月十三日から七月三日まで開催。一般会計補正予算百二十二億三千万円と、議案二十七件・諮問一件・議員提案一件を可決しました。

みつよしは六月二十一日に一般質問に立ち、新潟交通は今まで赤字経営と運転手不足を理由に、減便と値上げを進めていることに対し、新潟市の対応があまりに遅く、その対応がなっていないことを指摘しながら対策を提案し、「新潟市民から愛される新潟交通」になつてほしいと要求しました。その報告をいたします。

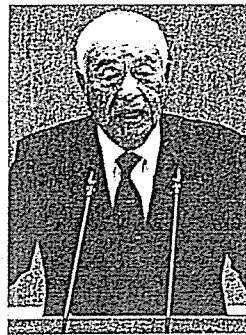
六月定例会一般質問

一、人口減少パートⅡ
公共交通について

全国的な課題の一つである、将来の公共交通はどうあるべきかについて、少子高齢化の進む人口減少と、年齢構成に対応した対策を求め、質問を行う。

(一) 人口減少と年齢構成による

将来の公共交通の在り方について
七十五歳以上の後期高齢者は二〇二〇年は約十一万九千人。二〇三〇年には十四万九千人の予測。三万人増えることへの対策は。



質問中のみつよし

【答】免許を返納される方の増加も予想される中、さまざまな交通モードを用いながら移動手段を確保する。

(二) 公共交通を確保する

市の責務について

【答】公共交通機関を持たない、新潟市の公共交通を確保する責務の見解は。

【答】公共交通施策に鋭意取り組んでいる。

(三) 新潟交通について

今まで新潟交通は、運輸部門の経営が赤字などをたてに、値上げ・減便・補助金を優先に、市民サービスの充実、利用しやすい路線時間帯の検討、バス停の改善などの課題対策を行うことにより、市民の利便性を向上する努力がない。

【答】公共交通を預かる認識について
新潟交通は新潟市内の公共交通を、一手に預かっているという責務の認識が薄い。市の見解はどうか。

【答】説明を行ってきたものと認識。

【答】今後は、責務の自覚を持つことを基本に、公共交通の在り方を交渉すべきではないか。

【答】資料一のように、六年間で八回減便を行い、平日の便数を三千三百七十八便から、二千五百六十便と八百十八便の減便をしている。どのような見解か。

【答】必要な需給調整が行われてきたものと認識。

【答】八百十八便の減便理由の内訳はどうか。

【答】減便理由は仕方ないとの判断か。

新潟交通 路線バス本数の推移(平日)

年度	ダイヤ改正	バス本数	増減便数
平成29年度	(3月改正)	3,378	
平成30年度	(11月改正)	3,381	3増便
	(3月改正)	3,371	-10減便
令和元年度	(11月改正)	3,371	0
	(3月改正)	3,370	-1減便
令和2年度	(11月改正)	2,959	-411減便
	(3月改正)	2,959	0
令和3年度	(11月改正)	2,959	0
	(3月改正)	2,837	-122減便
令和4年度	(8月一部運休)	2,774	-63減便
	(12月改正)	2,702	-72減便
令和5年度	(4月改正)	2,694	-8減便
	(11月改正)	2,694	0
	(3月改正)	2,560	-134減便

資料一

(四) にいがた都市交通

戦略プランについて

ア 中間評価について

この戦略プランは、二〇一九年度から二〇二八年度までの、新潟市内の公共交通の計画です。

五年過ぎた。中間評価は。

関連施策百十六事業のうち九十五事業が目標達成。

BRT廃止発表後も、交通戦略プランに変化はないのか。

目標達成までの戦略について

後期交通戦略プランの目標を達成するための戦略は。

バスを取り巻く課題の解決と、関係機関と連携を深めた取り組みを進める。

(五) 二〇二四物流問題について

前にしなかったのか。

千四百百万円の予算は、新潟交通からの依頼ではなく、新潟市が率先して提案。その理由と成果は。

新潟交通は運転士の定着に、どのような努力をすべきか。

(一八) バス事業などに係る

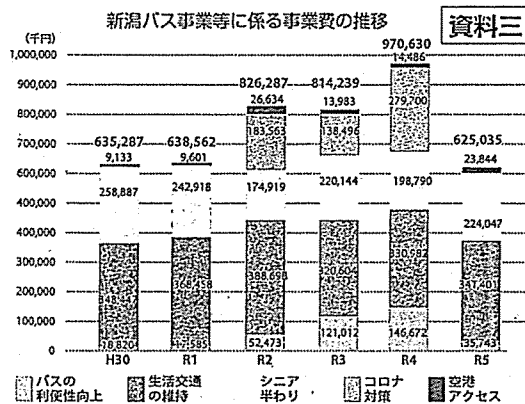
事業費の推移と成果について

資料三のように、年間約八億円前後の事業費を支出。支出は適切なのか。またその成果は。

公共交通の維持確保や利便性向上など一定の成果がある。

新潟交通への二億五千万円の緊急支援の検証は。

どのように活用されたのか。



資料三

たことは、補助金の補助や赤字路線の撤退。ドル箱路線だけは運行。

このような新潟交通に対する見解は。

今回、南区の路線バスに民間を導入。他の路線も進めてはどうか。

区バスは、バスからワンボックスに変わった。フルデマンド運行を導入してはどうか。

今後、新規参入とデマンド運行について協議してはどうか。

(九) 新潟駅橋上による

南北市街地一体化について

新潟駅橋上化により南北市街地一体化が進み、賑わいにつながるとしている。

バス百六十一台の通行で、賑わいにつながるとは考えられない。

ア まちなかの賑わいを

創出する交通戦略について

(ア) 実現について

どのような効果で、つながっていくのか。

今後、南北縦貫路線のさらなる強化に向けて取り組む。

(イ) 日の字型基幹交通戦略について
資料四のように日の字型路線計画を、二十年前から計画。実現への課題とどう実現するのか。

(イ) 年間一人三十回

利用の目標について

目標計画が、なぜ三十回なのか。

コロナ禍前を上回る水準まで高める目標。

目標は新潟交通のために、市民のためになると考えられない。見解は。

目標達成には、市民から愛される新潟交通になる必要がある。新潟交通に求める必要は。

(ウ) 萬代橋ラインを基幹としたバスサービスの継承について

どのような継続計画があるのか。

公設民営方式で、バスサービスの継承を位置付けている。

公設民営方式なら、新規参入を導入すべきではないか。

連接バスを導入して約十年。買い替え時は、新潟市が買うのか。

また、その台数は。

ウ 新潟駅直下の通行について

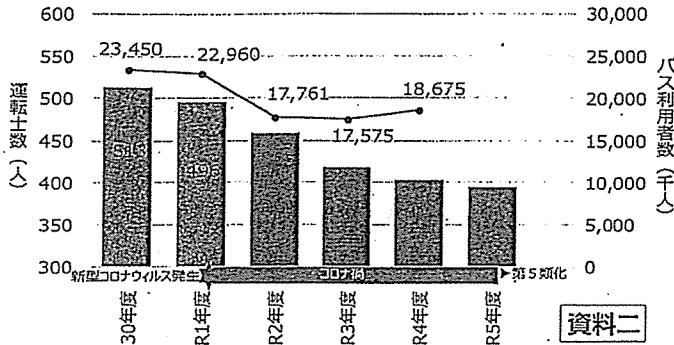
新潟駅直下南北を通過するのは救急車を含めると約千二百五十台。それにバス着が約千五百五十台。合計で約二千四百台の通過。

(ア) 交通量について

【質問】

なぜ運転士不足対策を事

■新潟交通 運転士数 6年間の推移 (H30～R5)



【質問】 ア 運転士不足について
 今年四月一日から施行された。発生した課題はあるのか。
 【回答】 課題は生じていない。
 【質問】 なぜ発生しなかったと、捉えているのか。
 【回答】 イ 補助金千四百万円について
 資料二のように、運転士は年々減少している。確保にどのような努力をしてきたのか。
 【回答】 運転士の確保に向けた取り組みに努めている。

【質問】

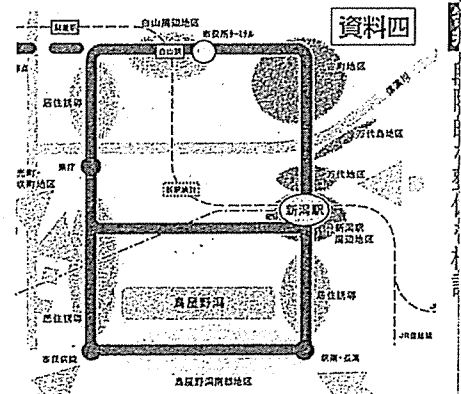
今までの新潟交通がやってき

【質問】 昨年九月は、料金の値上げを行った月。その後から、十九月も機械の故障との理由で利用者の発表がない。今までのような対応をしてきたのか。
 【回答】 引き続き早期のデータ公表を求めている。
 【質問】 いつ発表できるか分らないで済まされることか。
 【回答】 今後は増便を求めるべきではないか。
 (八) 地域内交通について
 【質問】 ア 現在の路線について
 二十九路線中十七路線が目標を達成していない。路線の継続の在り方はどう考えているのか。
 【回答】 継続的に改善を行っていく。
 【質問】 地域に合った交通利用体制をつくるべきではないか。
 【回答】 新潟市が主体になり、調査のやり方や改善方法を指導すべきではないか。
 【質問】 新規路線計画はあるのか。
 【回答】 イ 新規参入について
 地域に合った公共交通への新規参入は。
 【質問】 新規参入の検討はしていない。研究している状況。
 【回答】 今までの新潟交通がやってき

【質問】

あるのか。

【質問】 コロナウイルス感染症の終息状況など見極めながら、四年の歳月がかかった。
 【回答】 四年遅れで、市民への利点はあるのか。
 【質問】 新規事業者の参入も含め、早期に検討すべきでは。
 【回答】 前向きに検討すると理解してよいか。
 【質問】 検討時期はいつか。
 【回答】 イ 路線バスネットワークの維持に向けた連携協定書について
 (ア) 連携協定書の遅れについて
 【質問】 二〇二〇年三月三十一日に締結する計画が、三回延長し、四年遅れで、二〇二三年十二月にやうと締結。
 【回答】 コロナ感染で遅れたことは理由にならない。なぜ四年も遅れたのか。
 【質問】 コロナウイルス感染症の終息状況など見極めながら、四年の歳月がかかった。
 【回答】 四年遅れで、市民への利点はあるのか。



【質問】

性向上につなげる決意を伺う。

【質問】 八時台の朝のラッシュ時でも一分間に四台の通過。それ以外は一分間に二台から三台の通過しかない。別な業種も通行できるように検討すべきではないか。
 【回答】 例えば高速バスなどの、他の交通機関の通過は。
 【質問】 始発は五時五十二分。最終は二十三時三十九分。夜間の交通量はゼロ台。
 【回答】 夜間だけでもタクシートの利用は。
 (イ) 古町地区に与えるにぎわい効果について
 【質問】 古町へのバスはたったの四十五便。それでにぎわうのか。
 【回答】 大きな転換期を迎えている。引き続き、魅力ある古町となるよう取り組む。
 【質問】 駅南地域・新潟駅構内・万代地域・古町地域のまちづくりの特徴が見られない。賑わいと発展につながついていない。見解と対策は。
 【回答】 最後に中原市長に問う
 今までの質疑を振り返って、増便交渉と、新潟交通だけでなく、新規交通事業者の参入を積極的に行うことにより、まちのにぎわいと、市民の移動の利便性向上につなげる決意を伺う。

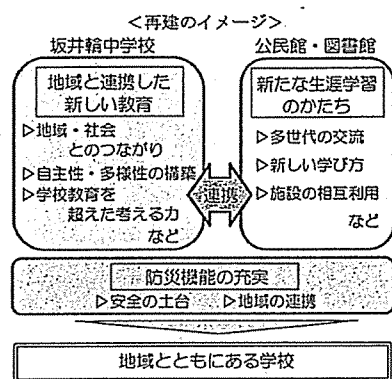
補助対象	●対象宅地 令和6年能登半島地震により液状化被害を受けた土地であって、その際に住宅の用に供されており、当該住宅が半壊以上の損壊損壊を受けたもの ※液状化により相応の被害が認められる場合は一部損壊の住宅のあった土地においても対象となる場合あり ●対象工事 ①復旧：被災宅地の原形復旧を基本とした工事(擁壁、地盤の復旧等) ②地盤改良：沈下防止対策のための住宅基礎下の地盤改良工事 ③補修修繕：基礎の沈下・傾斜を修復する工事 ※整平済・完了済の工事であっても対象とする予定	
補助率・補助上限額	●補助率 最大2/3 ●補助上限額 766万6千円 ※補助対象工事費上限：1,200万円 ただし、補助対象は工事費から50万円を控除する。 ※既存の被災住宅に支援制度等を活用している場合は、当該適用額も控除する。	

一・事業概要

やとと国から、液状化対策の特別交付税措置補正が出ました。活用しやすい点があります。被害を受けた方はみつよしまでご相談下さい。

液状化対策事業

六月補正予算西区事業



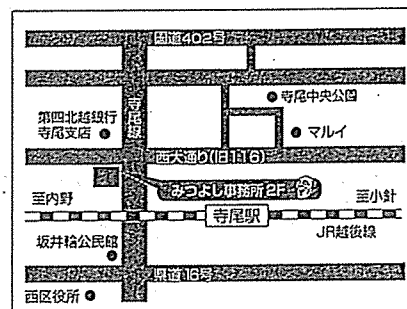
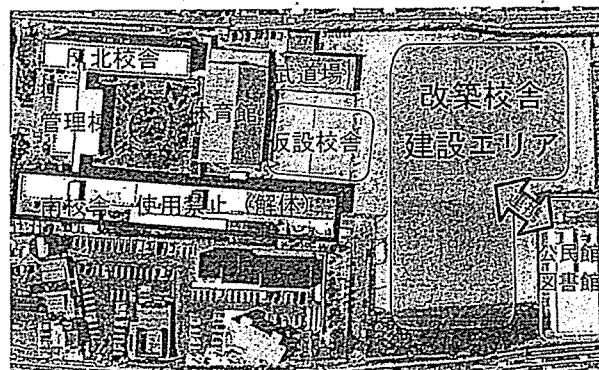
- ◆事業スケジュール(予定)
- ◆二〇二四年度 基本構想
 - ◆二〇二五年度 基本設計
 - ◆二〇二六年度 実施設計
 - ◆二〇二七年度～二〇二九年度 校舎・体育館建設(着工)
 - ◆二〇三〇年 一月 校舎・体育館(竣工使用開始)
 - ◆二〇三〇年度 校舎・体育館解体、グラウンド整備

坂井輪中学校 新築事業計画

二 予算額
十二億五千万円
県補助金…六億七千万円
一般財源…五億八千万円

8～10月活動予定

8/29(木)	西区自治協議会
8/30(金)	議会運営委員会
9/6(金)	議会運営委員会
9/13(金)	議会運営委員会
	常任委員会
	本会議
9/20(金)	議会運営委員会
	本会議(一般質問)
9/24(火)	本会議(一般質問)
9/25(水)	本会議(一般質問)
9/26(木)	本会議(一般質問)
9/27(金)	常任委員会(議案審査)
9/30(月)	常任委員会(議案審査)
	西区自治協議会
10/1(火)	常任委員会(請願・陳情)
10/2(水)	常任委員会(意見・要望・採決)
10/3(木)	調査特別委員会
10/4(金)	(議事整理日)
10/7(月)	議会運営委員会
	本会議(採決)
10/9(水)	決算特別委員会(総括説明)
10/10(木)	分科会①
10/11(金)	分科会②
10/15(火)	分科会③
10/16(水)	分科会④
10/17(木)	分科会(意見集約)
10/21(月)	決算特別委員会(採決)
10/31(木)	西区自治協議会



みつよし事務所：西区寺尾上4-2-18
TEL.090-3040-2453

毎週日曜は相談日!!
市政への要望・お困りごとなど……
お気軽にご相談ください。
みつよしが事務所でお待ちしています。
受付時間…十時から十二時まで

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和6年度	整理番号 (項目別)	4
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費		
実施年月日	令和6年7月28日		
支出年月日	令和6年7月24日		
支 出 金 額	190,362 円		
支 出 先	新潟日報メディアネット本社		
使 途 内 容	みつよしだより85号 折り込み代		
備 考	35,670部 単価4.8円 管理費1,841円		
領収書貼付欄		(広報費)	

得意先 コード		領 収 書		NO 003016	
高橋 みつよし 様		令和6年 7月 24日			
金 額		千 百 拾 万 千 百 拾 円 4 1 9 0 3 6 2		①現金 ②小切手 ③振込	
摘要 7/28(日)折込 35,670部 折込料 ¥171,216 管理料 ¥1,841 消費税 ¥17,305		株式会社 新潟日報メディアネット 〒950-1102 新潟市西区善久772-2 新潟日報社黒埼本社内 TEL:025-211-3555(代)		流通本社 〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1 TEL:025-233-3311(代)	

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和6年度	整理番号 (項目別)	5	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和6年11月3日			
支出年月日	令和6年10月31日			
支 出 金 額	190,362 円			
支 出 先	新潟日報メディアネット本社			
使 途 内 容	みつよしだより86号 折り込み代			
備 考	35,670部 単価4.8円 管理費1,841円			

領収書貼付欄

(広報費)

領 収 書		NO 003023	
得意先 コード	高橋みつよし 様		
	令和6年 10月 31日		
金 額	千	百	拾 万 千 百 拾 円
	4	1	90,302
摘要 11/3(日)折込 35,670部 折込料 4 171,216 管理料 4 1,841 消費税 4 17,305			
株式会社 新潟日報メディアネットワーク 〒950-1102 新潟市西区善久772-2 新潟日報社黒埼本社内 TEL:025-211-3555 (代)			
①現金 ②小切手 ③振込			
本領収書の金額訂正並びに係印の無いものは無効です。			
流通本社 〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1 TEL:025-233-3311 (代)			

備考欄には按分率等を記入してください。

みつよし だより

Mitsuyoshi
Dayori

86号

新潟市東区寺尾上4-2-18
(寺尾十字路)
電話 090-3040-2453



環境モデル都市実現の

達成政策はあるのか

九月定例会は九月十三日から十月七日まで開催。一般会計補正予算十六億九千二百九十六万五千円と議案五十八件を可決。みつよしは、九月二十四日に一般質問に立ち、新潟市は二〇二二年に田園都市型環境都市を目指す方針を決め、それをうけ中原市長は二〇二〇年に「二〇五〇年ゼロカーボンシティ」を目指す方針を宣言。しかし宣言は行ったもの、目新しい成果と、市民意識向上が課題と考え、質問を行う。

決算特別委員会は十月九日から十月二十一日まで開催。大きな課題はなく令和五年度の一般会計・特別会計決算を認定しました。九月定例会一般質問と、令和五年度の決算特別委員会の報告をいたします。

九月定例会一般質問

「環境モデル都市について」

中原市長は二〇二〇年に「二〇五〇年ゼロカーボンシティ」を目指す宣言を行う。全国では千百十二自治体がゼロ宣言を行っています。しかし、宣言はしたものの、目新しい成果がないこと、市民の意識向上が課題と考え、質問を行う。

(一) 新潟市の環境モデル都市とは
【質問】目指す持続可能な田園型環境都市とは、どのような都市なのか。



質問中のみつよし

か。そのための重点政策は何か。

【答】「太陽光発電の普及」、「ZEBなどの普及」の三つの重点政策に取り組む。

【質問】田園型を目指すには、合併地域や田園地域に対する予算も含め、重点対策が不足している。

(二) 新潟市ゼロカーボン

戦略について

新潟市は、環境モデル都市として、二〇五〇年に温室効果ガス排出量一〇〇%の削減を目指す。

一〇〇%の削減とは、温室効果ガスの排出量から、吸入量を差し引いた合計をゼロにすることで、その対策の質問を行う。

【質問】排出量と吸収量の目標値について

【答】二〇五〇年度に実質一〇〇%の削減目標です。

その排出量と吸収量の目標値の設定がない。いくらなのか。

【答】温室効果ガス排出量の目標は、実質ゼロで、吸収量については目標を設定していない。

【質問】吸収量増加対策はないというのか。

【答】目標がなくて、二〇五〇年にゼロ目標を達成できるのか。

【質問】新潟市地球温暖化

対策本部について

【質問】新潟市地球温暖化対策本部は、昨年は二回開催。開催の内容を見て二回で十分なのか。

図 1 部門別廃棄量一覧表

単位: 万 t-CO₂

	2013 (平成25)	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)	2021 (令和3)
CO ₂	産業部門	264.2	239.3	208.8	205.6	213.3	205.7	171.1	166.2
	商業部門	162.6	152.4	137.8	135.9	132.6	127.8	129.6	126.9
	公共部門	179.5	156.8	148.6	140.3	149.9	141.4	137.1	129.1
	運輸部門	149.1	153.5	150.5	157.5	149.9	148.3	140.9	133.9
	廃棄物部門	12.1	10.9	11.4	10.7	9.6	9.5	10.2	10.9
	工業プロセス	15.3	17.1	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	エネルギー	8.0	7.4	7.6	7.6	7.8	6.3	6.1	2.8
	その他	8.0	7.4	7.6	7.6	7.8	6.3	6.1	1.2
CO ₂ 以外	23.4	22.4	22.2	22.0	22.0	22.0	21.4	21.3	21.3
合計	814.1	759.9	693.2	679.7	685.2	661.1	616.5	570.4	575.0

【答】進捗確認や課題の共有を行っている。

【問】部門ごとの管理体制について

【答】図 1 のように、八部門ごとの目標値をみながら目指す姿の共有とは、どのようなことか。

【答】国の定める方法で算出し、令和三年度の進捗状況はおおむね順調で推移。

【問】産業別部門の排出量は二百六十四万 t もある。ゼロにできるのか。

【答】新潟市の排出量について

図 2 一般廃棄物処理基本計画

区分	平成30(2018) 年度(実績)	令和4(2022) 年度(実績)	令和6(2024) 年度(実績)	令和11(2029) 年度(目標)
数値目標	ア 1人1日あたり ごみ総排出量※1 (g)	1,006	968	953
	イ 1人1日あたり 家庭ごみ量※2 (g)	488	487	451
	ウ 事業系ごみ排出量※3 (t)	79,186	74,491	73,100
	エ リサイクル率※4 (%)	26.4	27.4	27.6
参考指標	オ 最終処分量 (t)	24,261	28,791	21,700
	カ 廃棄物分野の温室ガス 排出量※5 (t-CO ₂ /年)	71,994	74,491	68,300
	キ 生ごみ量 (t)	85,346	68,373	80,700
	ク 食品ロス量※6 (t)	35,950	26,893	32,400
	ケ ごみに含まれる資源化 可能な紙類割合 (%)	13.5	12.1	13.4

【問】資源化施設である灰溶解炉の停止による。対策として生ごみの減量を図る。

【答】集団資源回収量と拠点回収量が年々減少。原因と対策は。

【問】二〇二二年度は九百六十八 t と二〇二四年度の計画目標九百七十七 t をすでに達成。その理由は。

【答】コロナ禍で事業系ごみの大幅な減少が主な要因。

【問】政令市との比較では、二〇二二年は十四位が二〇二〇年は十八位。見解と目標値の変更をしては。

【答】(イ) 家庭ごみの排出量について

【問】二〇二二年度の実績は四百八十七 t と横ばい。要因は。

【答】(ロ) 二〇二二年度の実績は四百八十七 t と横ばい。要因は。

【問】生ごみ堆肥化活動会員数の減少や、生ごみリサイクル対策は。

【答】可燃物ごみの約四十九%は水分。水切りの重要性の意識向上対策は。

【問】(キ) 食品ロス量について

【答】二〇二二年度の実績は二万六千八百九十三 t。二〇二四年度の目標を達成した。原因は、コロナ禍以外の何があるのか。

【問】啓発活動に取り組んできたことの効果の表れ。

【答】さらに減らす強化対策は。

【問】イごみ処理経費について

【答】ごみ処理費は、物価高騰などで今後どのように推移する見通しか。

【問】物価高騰・人件費増などにより、今後増加していく。

【答】その予算確保は十分か。

【問】1 g のごみ処理経費はいくらか。

【答】1 g 減らすには、ティッシュペーパーなら約三枚、七十七万市民が一日、ティッシュペーパー三枚の使用を減らしたら、年間いくらの処理経費の削減になるのか。

【答】七百万円です。

【問】一世帯年間二万七千六百八十九円のごみ処理費用や、一人が一日三枚のティッシュペーパーの使用を

【問】災害廃棄物の総量と、分別ごとの発生量はいくらか。

【答】温室効果ガスの吸収量について

【問】吸収量対策がなければ、私から三点。一点目は森林面積の占める割合は約七%。森林や森林管理は。

【答】森林面積が小さく、吸収量は極めて少ない。温室効果ガスの排出量削減に取り組む。

【問】七%の森林面積は五千四百三十四 ha。そのうち、海岸保安林は六百六十八 ha。松くい虫の被害地に植栽の手入れをしては。

【答】二点目は、市民ができる吸収量増加対策は。

【問】垣根づくりや、植栽などの推進は。

【答】三点目は、吸収量の買い取りについて、基本的な考えは。

【問】再生可能エネルギーについて

【答】新潟市の需要電力量は四十一億八千四百二十 kwh、再生可能エネルギーの発電量は約二億九千四百三十四万七千 kwh で、約 0.07%。二〇三〇年度の再生可能エネルギーの発電目標は十三億八千九百万 kwh、約 33.2%。その達成のための質問を行う。

【問】焼却場について

【答】新潟市には、四つのごみ焼却場がある。豊栄環境センターは築四十二年、鑑湯クリーンセンターも

質問 新潟市の排出量は業務部門に含まれ、業務部門の排出量は、温室効果ガス排出量全体の二〇％。そのうち新潟市の排出量は何％か。

答 約十五％。

質問 二〇三〇年度に五〇％削減の、目標を達成できるのか。

答 一般廃棄物処理

基本計画について

廃棄物部門の排出量は、一・五％と低い。しかし、市民一人一人が廃棄物を削減する意識向上は、他部門の削減に大きな影響と効果を与えるものと考え質問を行う。

ア二〇二二年度の実績から

(ア) ごみの総排出量について

二〇二〇年度から二〇二九年度まで一般廃棄物処理基本計画を、九分野の評価に分けた目標値を定め、二〇二二年度の実績値からの課題質問を行う。

(ウ) リサイクル率について

質問 二〇二二年度のリサイクル率は二二・六％と、二〇一八年度の二六・四％より下がり、政令市の中で二〇二二年度は三位、二〇二二年度は五位と、順位を下けている。原因と対策は。

答 原因は、雑誌・新聞などの古紙類の排出量の減少と、焼却灰の

きなかった。令和五年度は目標値を達成した。

(エ) 最終処分量について

質問 二〇二二年度の実績は二万七千七百七、二〇一八年二万四千二百六十一とより増えている。原因と対策は。

答 市民の意識向上を図り、家庭系ごみの減量に努める。

質問 最終処分地の延命年数は、あと何年か。

答 あと十六年。

質問 最終処分場を作る検討は。

(オ) 廃棄物分野の

温室効果ガスについて

質問 二〇二二年度の実績は七万四千四百九十一と、二〇一八年度より二千四百九十七増えている。その理由は。

答 プラスチックの組成割合が高くなっている。

質問 ならば減少対策は。

答 容器包装以外の分別とは、どのような分別方法か。

(カ) 生ごみ量について

質問 二〇二二年度の実績は六万八千三百七十三と、二〇二四年度の目標八万七千七百七はもうすでに達成。達成理由と今後の見通しは。

答 市民の意識向上が図られた結果、今後も徐々に減少していく。

減らすことで、七百万円の削減になることを、市民にもっと知ってもらう努力は。

(四) 今後の対策について

二〇〇八年に政令市の中でも一番進んだ、十種十三分別方式でごみ処理を始める。

ア 分別方式について

質問 他の政令市より、ごみ量の減少幅やリサイクル率が低い。異なる分別方式の検討は。

答 製品プラスチックを新たに分別し、資源化を促進する。分別方法の変更は慎重に検討。

イ 市民への意識啓発について

質問 市民の協力で3Rを進めることが重要。更なる市民への意識啓発は。

答 SNSなどの新たな媒体も活用し、媒体の特性に応じた適切な内容で発信。

ウ 大規模災害に備えた

処理体制について

質問 二〇一六年に制定した新潟市災害廃棄物処理計画通りに処理が進み、問題はなかったのか。

答 混雑はあったものの、大きな問題は無い。

質問 処理計画は変更する必要があるとのことか。

築二十二年と老朽化が進んでいる。今後の焼却場の編成は。

答 新田清掃センターと、現在代替え事業を進めている亀田清掃センターの二施設に統合。

工違反ごみについて

質問 二〇二二年度のごみ違反は、五百六十一カ所三千八百八十二・二kg出ている。見解と対策は。

答 排出指導を行うなど分別の徹底を図る。

質問 この十年間で、約六百件の発火・発煙が発生。分別方法や収集場所など、市民への周知は。

(ア) 太陽光発電について

質問 二〇一九年度の設備容量は十六万二千五百kwを二〇三〇年までに五十一万六千kwに。二〇五〇年には九十九万kwにする計画。実現可能な対策は十分なのか。

答 各主体のご理解、ご協力をいたしながら、目標達成に努める。

(イ) 風力発電について

質問 二〇二二年度末で七十九kwの発電。二〇三〇年の目標値、六千kwの達成はできるのか。

答 民間事業者が総出力約六千kwの風力発電所の建設を進め、これ以上の建設は困難との見通し。

二〇五〇年の目標も六千k
Wと同じ。その理由は。

再實三 洋上風力発電について、二〇二一年に地元説明会を行い、その後はなしのつづて。今後の計画は。

力環境教育について（教育長）

寶園 新潟市が二〇五〇年ゼロカーボンを目指す方針への認識と、今後児童・生徒たちへの教育は。

答弁 全ての学校で環境教育を行っている。今後も引き続き進める。

環境教育を位置付けている
小・中学校は、百六十一校中七六校、約四十七％の計画しかない。

全校で実施すべきではないか。

【調査】 実施率は約四十七%。全校で実施することの重要性和、その取り組みは。

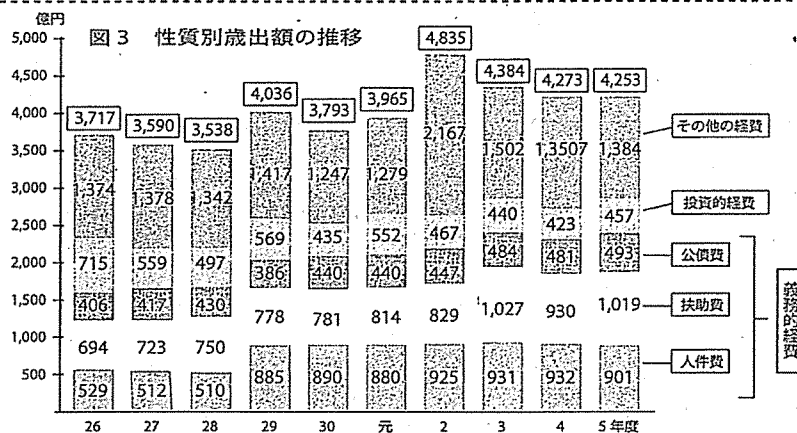
(五) 二〇五〇年ゼロカーボン

都市の実現について

質問 中原市長に伺いたいのですが、欠席で残念。実現可能なシナリオが示されていない。

田園型環境都市として、他の政令市とは違うゼロカーボンシティの実現を地域創生につなげ、魅力あるまちづくりをすべきではないか。

答 国、県および市の施策の総動員と、市民や事業者の皆さんの理解と協力が不可欠。投資を地域に



令和五年度の決算特別委員会は十月九日から十月二十二日まで開催。

令和五年度決算報告

呼び込み、地域資源を生かしたエ
ネルギアの地産地消を進め、田園
型環境都市としてまちづくりを進
める。

みつよしは委員長として議事運営をする。

一般会計の決算総額は歳入が前年度比三十八億円増の四千三百八十七億円。歳出が十九億円減の四千二百五十三億円となり形式収支は百三十四億円。実質収支は四十六億円の黒字となる。

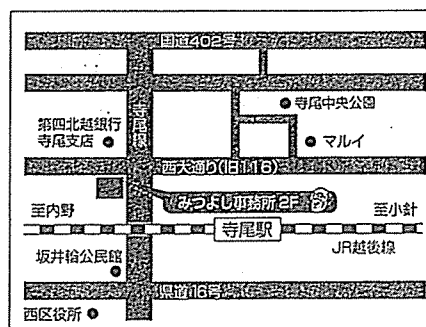
より義務的経費が増えることが心配される。

「実質公債費比率」は二・一％で、前年度比〇・四ポイント上昇し、数値は悪化。

「将来負担比率」は百二十三・〇％で、前年度比三・七ポイント低下し数値は良化。

11~1月活動予定

- 11/6(水) ①(金) 新市民クラブ行政視察
11/14(火) ①議会運営委員会
11/23(火) ①議会運営委員会
11/28(木) ①議会運営委員会
② 西区自治協議会
12/3(火) ① 協議の本会議
12/9(月) ①議会運営委員会
② 本会議 (一般質問)
12/10(火) ①本会議 (一般質問)
12/11(水) ①本会議 (一般質問)
12/12(木) ①本会議 (一般質問)
12/13(金) ①常任委員会
12/16(月) ①常任委員会
12/17(火) ①常任委員会
12/18(水) ①常任委員会
12/19(木) △調査特別委員会
12/23(月) ①議会運営委員会
② 本会議 (採決)
12/25(水) 西区自治協議会
12/27(金) 仕事納め
1/20(月) ①1/23(木)
特別調査委員会視察
1/30(木) 西区自治協議会



みつよし事務所：西区寺尾上 4-2-18
TEL.090-3040-2453

毎週日曜は相談日!!
市政への要望 お困りごとなど……
お気軽にご相談ください。
みつよしが事務所でお待ちしています。
受付時間：十時から十二時まで

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和6年度	整理番号 (項目別)	6	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和6年10月31日			
支出年月日	令和6年10月31日			
支 出 金 額	246,846 円			
支 出 先	Sketch Plus			
使 途 内 容	みつよしだより86号 印刷代			
備 考	35,770部 単価7.5円 「折込35,670部・手配り100部」 諸経費 4,000円 「299,503円のうち246,846円を計上」			

領収書貼付欄

(広報費)

領 収 証

高橋 みつよし 様 No.

¥ 299,503 -

内 訳

現金 299,503

小切手 /

手 形 /

消費税(10%) 29,950.3

消費税(8%)

内税額計

世 2024 年 10 月 31 日 上記正に領収いたしました

登録番号

街の便利屋おたすけマックス

〒950-2162 新潟市西区五十嵐中島 5-9-20

TEL.025-378-0582

Sketchplus (スケッチプラス)

〒950-2111 新潟市西区大学南 1-355-7

登録番号: T 2810609773448



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

請 求 書

令和6年10月30日

高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

税込金額	¥299,503
------	----------

件 名	みつよしだより86号 印刷一式
御支払条件	お打ち合わせの上
住 所	新潟市西区寺尾
ご担当者	高橋みつよし 様

街の便利屋おたすけマン

〒950-2162 新潟市西区五十嵐中島 5-8-20
TEL.025-378-0582

Sketchplus (スケッチプラス)

〒950-2111 新潟市西区大学

登録番号：T 2810609773

名 称	数量	単位	単価	金額
1 【みつよしだより86号】4C/4C ・仕様:両面4C/4C 用紙:A3判 コート90K 加工:センター2折り ※10/31 新潟日報折込35,670部+予備100部はベスト電器へ ・諸経費	35,770	部	7.5	268,275
	1	式	4,000	4,000
小計				272,275
消費税10%				27,228
合計				299,503

スケッチプラス